

令和 6 年度第 1 回 少年自然の家運営委員会

日 時 令和 6 年 8 月 22 日 (木) 午後 2 時 00 分
場 所 水戸市少年自然の家 小研修室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 報 告

- (1) 令和 5 年度利用状況について
- (2) 令和 5 年度主催事業について

4 協 議

- (1) 令和 6 年度運営方針について
- (2) 令和 6 年度利用状況について
- (3) 令和 6 年度主催事業について

5 その他

6 閉 会

3 報告

(1) 令和5年度利用状況について

ア 滞在日数別利用状況

(下段 令和4年度)

滞在日数別利用者数				実人数	延人数	稼動 日数
1日	1泊2日	2泊3日	3泊4日 以上			
2,761 (3,133)	5,783 (5,167)	428 (57)	0 (35)	8,972 (8,392)	15,611 (13,813)	197 (193)

イ 対象別利用状況

(下段 令和4年度)

対 象	幼・保	小学校	中学校	少年団体	その他	合 計
団体数	28 (13)	41 (45)	11 (11)	28 (28)	67 (54)	175 (151)
人 数	996 (512)	2,821 (3,410)	1,082 (1,219)	1,369 (1,281)	2,704 (1,970)	8,972 (8,392)

ウ 月別利用状況

(下段 令和4年度)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
団体数	10 (8)	10 (10)	23 (20)	16 (15)	19 (11)	25 (17)
人数	446 (379)	922 (1,023)	1,554 (1,308)	739 (496)	998 (483)	897 (1,059)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
団体数	17 (16)	15 (15)	11 (10)	5 (7)	14 (13)	10 (9)
人数	938 (1,066)	810 (990)	419 (443)	227 (324)	422 (385)	600 (436)

エ 年度別利用状況

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
団体数	246	90	122	151	175
実人数	13,365	5,013	7,587	8,392	8,972
延人数	26,319	5,896	10,184	13,813	15,611

(2) 令和5年度主催事業について

※ /は、中止、延期した事業

行事名	期日	人数	内容等
四季の体験学習① (市森林公園共催)	5月13日(土)	募集 小学4～6 年生 50名 応募 21名 参加 21名 (男11名, 女10 名)	緑豊かな少年自然の家 で、四季を通して自然に 親しみながら米作りや収 穫体験をする。 ・田植え体験
ウォーターロケット プロジェクト①	7月2日(日)	募集 小学4～中 年生 30名 応募 26名 参加 26名 (男18名, 女8名)	体験を通してロケットが 飛ぶ仕組みを学び、宇宙 や航空などの科学技術に 興味を抱かせる。 ・基本形ロケット製作
サマーキャンプ	7月27日(木) ～7月28日 (金)	募集 小学4～6 年生 54名 応募 76名 参加 51名 (男25名, 女26 名)	キャンプ生活や野外活動 を通して、心身を鍛練す るとともに、参加者相互 の友情の輪を広げ、広い 心でたくましく実践力の ある青少年を育てる。 ・テント設営 ・竹細工
宇宙探検	8月5日(土) ～8月6日(日)	募集 小学4～6 年生とその家族14 家族 応募 24家族 60名	ペットボトルロケット作 りや天体観測の活動を通 して、科学や宇宙の素晴 らしさに気付かせる。 ・ウォーターロケット製 作 ・天体観測
ウォーターロケット プロジェクト②	8月26日(土)	参加 20名 (男17名, 女3名)	・パラシュート付きロケ ット製作
四季の体験学習② (市森林公園共催)	9月24日(日)	参加 21名 (男11名, 女10 名)	・稲刈り
ウォーターロケット プロジェクト③	10月15日(日)	参加 18名 (男15名, 女3名)	・ダブルタンク式ロケッ ト製作
四季の体験学習③ (市森林公園共催)	10月29日(日)	参加 21名 (男11名, 女10 名)	・収穫祭(餅つき体験)
秋の味覚狩り	11月4日(土)	募集 小学1～3 年生とその家族10 家族 応募 34家族 73名 参加 31名 (男14名, 女17 名)	自然観察や秋の作物を収 穫する活動を通して、秋の 自然や味覚を満喫し、親子 の心のふれあいを深める。 ・りんご狩り ・アップルパイ作り
ウォーターロケット プロジェクト④	11月11日(土)	参加 14名 (男13名, 女1名)	・二段式ロケット製作

行事名	期日	人数	内容等
自然素材のクリスマスリース作り	12月2日(土)	募集 小学4～中学生とその家族 15家族 応募 5家族 13名 参加 13名 (男3名, 女10名)	自然の家周辺で採取した材料でリースを作成する。
家族で本気の笠間焼①	12月3日(日)	募集 小学4～中学生とその家族 20家族	本格的な笠間焼作りの体験を親子で実施。
スターハウス	12月9日(土)～12月10日(日)	募集 小学4～6年生とその家族 15家族 応募 13家族 29名 参加 27名 (男8名, 女19名)	人類で初めて望遠鏡を天体に向けたガリレオに習い、自作の望遠鏡作りに挑戦する。また、望遠鏡の操作方法を学び天体観察の活動を通して、壮大な宇宙や星座に対する探究心を高める。
家族で門松作り	12月17日(日)	募集 小学4～中学生とその家族 15家族 応募 6家族 19名 参加 9名 (男2名, 女7名)	家族で門松作りを行う。
家族で本気の笠間焼②	1月14日(日)		本格的な笠間焼作りの体験を親子で実施。
家族で焼き芋+飾り炭を作ろう	1月20日(土)	募集 小学生とその家族 10家族 応募 10家族 31名 参加 24名 (男8名, 女16名)	家族で焼き芋を焼いたり、木の実などを使った飾り炭を作る。
ネイチャーデイキャンプ①	2月17日(土)	募集 小学1～6年生とその家族 20家族 応募 24家族 78名 参加 72名 (男33名, 女39名)	親子でダッチオーブンを使った調理活動に取り組むことで、親子でのコミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。
ネイチャーデイキャンプ②	3月10日(日)	募集 小学1～6年生とその家族 20家族 応募 27家族 79名 参加 58名 (男24名, 女34名)	親子でダッチオーブンを使った調理活動に取り組むことで、親子でのコミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。

4 協議

(1) 令和6年度運営方針について

ア 運営方針

近年、自然に親しむ機会が減少しつつある子どもたちに、里山の自然の中で野外活動を体験させるなどして、情操や社会性を豊かにするとともに、生命や自然を尊重し、環境を大切にする心を育てる。

また、集団生活により、社会生活に必要な規律・友愛・協同・奉仕の精神を育て、未来をリードする心豊かな青少年の育成に努める。

イ 利用促進方策について

子どもたちの心身ともに健やかな成長とさらなる利用者数の増加に向けて、地域特性を生かしたプログラムを展開し、自然体験活動の拠点としての機能充実に努める。

施策の方針と取組の柱

- 現代的な教育課題への対応
 - ① 体験活動プログラムの充実
 - ② 野外教育の充実
 - ③ 人間関係づくりなど重要課題への対応
- 山根地区の自然を生かした運営
 - ① 立地資源を生かした特色ある事業展開
 - ② 地産地消の推進
 - ③ 天体観測の推進
- 利用校、利用対象の拡大
 - ① 周知・利用の拡充
 - ② 研修の充実
 - ③ 受入環境の充実
- 関係団体等との連携強化
 - ① 自然体験コーディネート機能の強化
 - ② 人的資源の活用

ウ 事業について

利用促進方策に掲げる四つの方針や各方針に掲げる取組の柱、さらには利用者からの要望などを踏まえながら、事業の強化・充実を図っていく。

- 現代的な教育課題への対応
 - ・ コミュニケーション能力を高めるグループワークの実施
 - ・ 試練、チャレンジの機会を与える冒険教育の実施
- 山根地区の自然を生かした運営
 - ・ 地元農産物の栽培体験や調理体験事業の実施
 - ・ 地域食材を活用した食事の提供
 - ・ 天体観測事業の推進
- 利用校、利用対象の拡大
 - ・ ホームページ等の充実
 - ・ 周知範囲の拡大（高等学校、大学等）
- 関係団体等との連携強化
 - ・ 青少年育成関係団体が行う研修会等の積極的な誘致
 - ・ 発明クラブなどの各団体とのネットワークの構築

(2) 令和6年度利用状況について（7月末現在）

ア 滞在日数別利用状況

滞在日数別利用者数				実人数	延人数	稼動 日数
1日	1泊2日	2泊3日	3泊4日 以上			
1,169	3,041	61	0	4,405	7,622	87

イ 対象別利用状況

対 象	幼・保	小学校	中学校	少年団体	その他	合 計
団体数	8	22	7	15	20	72
人 数	379	1,579	812	566	1,069	4,405

ウ 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月
団体数	11	16	25	20
人数	717	1,217	1,572	899

○令和6年度年間利用見込 177団体 実人数11,111人
延人数20,261人

(3) 令和6年度主催事業について

※ /は、中止、延期した事業

行事名	期日	人数	内容等
四季の体験学習① (市森林公園共催)	5月25日(土)	募集 小学4～6年生 50名 応募 24名 参加 22名 (男10名, 女12名)	緑豊かな少年自然の家で、四季を通して自然に親しみながら米作りや収穫体験をする。 ・田植え体験
ウォーターロケットプロジェクト①	6月30日(日)	募集 小学4～中学生 30名 応募 20名 参加 15名 (男10名, 女5名)	体験を通してロケットが飛ぶ仕組みを学び、宇宙や航空などの科学技術に興味を抱かせる。 ・基本形ロケット製作
サマーキャンプ	7月24日(水)～7月25日(木)	募集 小学4～6年生 54名 応募 104名 参加 53名 (男26名, 女27名)	キャンプ生活や野外活動を通して、心身を鍛練するとともに、参加者相互の友情の輪を広げ、広い心でたくましく実践力のある青少年を育てる。 ・野外調理 ・竹・杉の工作
宇宙探検	8月24日(土)～8月25日(日)	募集 小学4～6年生とその家族14家族 応募 18家族 54名	ペットボトルロケット作りや天体観測の活動を通して、科学や宇宙の素晴らしさに気付かせる。 ・ウォーターロケット製作 ・天体観測
ウォーターロケットプロジェクト②	8月10日(土)	参加 15名 (男10名, 女5名)	・パラシュート付きロケット製作
四季の体験学習② (市森林公園共催)	10月6日(日)		・稲刈り
ウォーターロケットプロジェクト③	9月28日(土)		・ダブルタンク式ロケット製作
四季の体験学習③ (市森林公園共催)	10月27日(日)		・収穫祭(餅つき体験)
秋の味覚狩り	11月9日(土)	募集 小学生とその家族 10家族	自然観察や秋の作物を収穫する活動を通して、秋の自然や味覚を満喫し、親子の心のふれあいを深める。 ・りんご狩り ・アップルパイ作り

行事名	期日	人数	内容等
ウォーターロケットプロジェクト④	11月16日(土)		・二段式ロケット製作
自然素材のクリスマスリース作り	12月8日(日)	募集 小学4～中学生とその家族15家族	自然の家周辺で採取した材料でリースを作成する。
スターハウス	12月14日(土)～12月15日(日)	募集 小学4～6年生とその家族15家族	人類で初めて望遠鏡を天体に向けたガリレオに習い、自作の望遠鏡作りに挑戦する。また、望遠鏡の操作方法を学び天体観察の活動を通して、壮大な宇宙や星座に対する探究心を高める。
家族で門松作り	12月22日(日)	募集 小学4～中学生とその家族15家族	家族で門松作りを行う。
家族で焼き芋＋飾り炭を作ろう	1月25日(土)	募集 小学生とその家族10家族	家族で焼き芋を焼いたり、木の実などを使った飾り炭を作る。
ネイチャーデイキャンプ①	2月15日(土)	募集 小学生とその家族20家族	親子でダッチオーブンを使った調理活動に取り組むことで、親子でのコミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。
ネイチャーデイキャンプ②	3月15日(土)	募集 小学生とその家族20家族	親子でダッチオーブンを使った調理活動に取り組むことで、親子でのコミュニケーションの場を設け、親子の絆を深める。

水戸市少年自然の家運営委員会委員名簿

(順不同)

氏 名	役 職	備 考
小 林 克 行	石川中学校校長	
細 谷 康 之	酒門小学校校長	
関 口 一 治	見川小学校校長	
石 川 聡	赤塚中学校校長	
齊 藤 秀 一	水戸市子ども会育成連合会会長	
木 村 政 守	水戸市ボーイスカウト・ ガールスカウト連絡協議会書記	
青 柳 直 子	茨城大学教育学部教授	
松 橋 義 樹	常磐大学人間科学部准教授	
園 部 順	山根自治連合会会長	
笹 島 武	公募（一般市民）	

任 期 令和5年7月8日～令和7年7月7日

申込みにあたっての留意事項

1 申込受付期間

定期申込みによる使用日の決定（8/1～8/31）は、期間内に受理いたしました予約申込書に記載されております『利用希望日』『利用人数』『団体数』に基づき、宿泊定員等を考慮の上、利用日を決定いたします。

【定期（優先）申込期間】

申 込 期 間	募 集 対 象 区 分	募集開始の案内方法
○令和6年 8月 1日（木）～ 令和6年 8月 31日（土）	水戸市内幼・保・小・中・ 義務教育学校 特別支援学校	・学校長会 ・メール ・FAX等
○令和6年 10月 1日（火）～ ※電話のみの申し込みで先着順となります。	水戸市内青少年関係団体 圈内幼・保・小・中・義務 教育学校	・メール ・FAX等
○令和6年 11月 1日（金）～ ※電話のみの申し込みで先着順となります。	県内幼・保・小・中・義務 教育学校	・メール ・FAX等

※ 圏内一笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村

【随時申込期間】

申 込 期 間	募 集 対 象 区 分	募集開始の案内方法
○令和6年 12月 1日（日）～	一般団体	・HP（ホームページ）

随時申込期間では、定期申込で決定した日程を基に、空き状況、利用状況を考慮し、先着順で受付をいたします。なお、随時申込みの際は、必ず事前に電話等で空室状況をお問合せの上、お申込みください。

2 利用決定の連絡

定期申込みの決定は、令和6年10月以降に書面にて通知いたします。

3 利用希望日の注意

- 希望日は必ず4つご記入ください。希望日は、原則1週につき1つの希望日を記入願います。なお、1週につき2つ以上の希望日を記入する場合には、必ず曜日が重ならないようにしてください。
- 研修予定の記入につきましては、晴天時・雨天時の両方を必ずご記入ください。
- 使用日の調整は原則、基準となる宿泊定員で決定しています。
- 例年、学校における利用では、希望日が木・金曜日に集中します。また、夏休み期間中は土・日曜日を希望する団体が多く、希望通りにならない場合もあります。

4 事前打合せ会議

- 施設を使用される団体の責任者の方には、『責任者打合せ会議』に出席して頂きます。会議では、施設の使用上の留意点や提出書類の説明等のガイダンスを行います。また、同一日利用の団体がいる場合には、活動場所や活動内容の調整を図ります。
- 責任者事前打合せ会議は、使用日の約1ヵ月前に開催日を設定します。
- 同一日利用の団体との調整によっては、希望通りの研修計画にならない場合もあります。

5 その他

- 当施設は、研修施設となります。生活の規則が決められておりますので、起床時間や消灯時間、奉仕活動等、必ず守っていただきます。また、活動プログラム・調理活動における基本的な指導は、団体の引率者・責任者が行っていただくようお願いいたします。